

事務事業整理表の見方について

所管課名

- ・当該事務事業を所管する「課名」が記載されています。

予算事業名

- ・当該事務事業が属する予算事業の名称が記載されています。
(予算事業とは行政事業の単位であり、基本的には予算事業を細かく分割したものが事務事業にあたります。)

No.

- ・予算事業の枝番が記載されています。

事業区分

- ・当該事務事業に該当する以下の事業区分の名称が記載されています。
 - ① ソフト事業
 - ② 施設の建設
 - ③ 整備事業
 - ④ 経常的事務事業
 - ⑤ 施設の管理・運営
 - ⑥ 共通事務（内部管理事務）

事務事業（業務）名

- ・評価の対象としている事務事業の名称が記載されています。

事業目的

- ・当該事務事業が、どのような成果をもたらそうとしているのかについて記載されています。

対象者

- ・当該事務事業が、誰または何を対象としているかについて記載されています。

主な内容

- ・当該事務事業の主な内容が記載されています。

総事業費

- ・人件費及び事業費を合計した値です。簡易評価シートの総事業費と合致します。
この数字が当該事務事業の実施にかかっているおおよそのコストになります。

総合評価

- ・当該事務事業の総合評価（A～D）が記載されています。簡易評価シートの総合評価と合致します。

今後の方向性

- ・下表の評価区分（方向性）一覧から選択した当該事務事業の今後の方向性が記入されています。

◆ 評価区分一覧

評価区分	説明
継続	<ul style="list-style-type: none">・ 現状どおりの規模、執行方法で継続するもの・ 建設事業等で計画どおり継続するもの
改善	<ul style="list-style-type: none">・ 事業規模、計画等は概ね現行どおりだが、事業内容、手法を見直し、事業の有効性や効率性を高めるもの
拡充	<ul style="list-style-type: none">・ （コストをかけてでも）事業規模、計画等を拡充する必要があるもの
縮小	<ul style="list-style-type: none">・ コストを削減し、事業規模、計画等を縮小するもの・ 補助事業等で、終期を定めることが望ましいもの
廃止	<ul style="list-style-type: none">・ 事業目的の達成、市民ニーズの減少または環境の変化等による事業目的の消滅等の理由で廃止するもの・ 事業が完了したもの又は完了予定のもの